

令和元年度 黒潮町通学路安全対策連絡協議会 道路管理者等回答内容

要望学校名	報告書ページ	危険内容	路線名	要望の概要	道路管理者等	改善計画等の内容
拳ノ川小学校	1	交通	町道 荷稻拳ノ川線	・朝の登校時、スピードを出す車あり。道幅も狭く路側帯もないため危険。 ・ゆるやかなカーブが続く、車側からは飛ばしやすいと思われる。	黒潮町 地域住民課	区長・小学校・駐在所員と現地確認した場所へ交通安全啓発看板を設置済みです。(全5カ所)
	30	防犯	町道 荷稻拳ノ川線	人家が200mほどない状態。街灯もなし。車の往来も時折。	黒潮町 建設課	令和2年度道路改良測量設計の中で、減速マークやグリーンベルトを計画し通学者の安全確保を図ります。
伊与喜小学校	2	交通	県道 住次郎佐賀線	雨による落石がこの線の至る所で度々ある。看板も所々に立て、落石防止の網もしてくれているが、落石は多く、その網も古さを感じている。 児童の通学には、危険だととらえている。 また、場所によっては、大雨の時に、雨水が道にあふれてしまっている事もたびある。 ただ、市野々川から通学している児童は1名で、車での通学が多いにしても、車でも危険ではないかと思われる。	黒潮町 教育委員会	道路管理者に改善の要望をします。
	3	交通防犯	町道 伊与喜小学校東線	道幅が大変狭く、自動車が来た場合に接触する恐れが非常に高い。 特に雨の時は、大変危険である。 また、陽が短い季節は防犯灯がないため、暗い中での下校となり、大変危険である。是非、防犯灯もつけていただきたい。	黒潮町 建設課 黒潮町 地域住民課	現在、道路改良(拡幅)の計画はありませんが、道路の維持管理に努め通学者の安全確保を図ります。 該当地区と防犯灯の設置について協議します。
	4	交通	国道 56号	児童が横断する際に、高知方面からくる車が、スピードが出やすいうえにカーブで見通しがあまりよくないため、横断している児童に気づくのが遅くなりやすい。 藤縄橋は、児童が毎日の登下校で横断しなければならず(橋の向かいに住居がある)、信号機や歩道がないうえに手前にカーブがあり見通しも悪いため、大変危険を伴う。	"	国土交通省に啓発看板の設置を要望します。
佐賀小学校	6	交通	町道 馬地中角線	日中でも人通りが少なく、見通しが悪い。	黒潮町 建設課	現在、道路改良(拡幅)の計画はありませんが、道路の維持管理に努め通学者の安全確保を図ります。
	7	交通	町道 ホソ田中角線	車の通行が多いが、ガードレールがなく危険 グリーンの線はあるがガードレールもなく狭くて危険(佐賀駅付近) 浜安商店付近のカーブは見通しが悪くて危険	" 黒潮町 地域住民課	令和2年度歩道改良測量設計の中で、防護柵設置や減速マーク及びグリーンベルト等を計画し通学者の安全確保を図ります。 道路の幅員上、ガードレールの設置は困難です。道路への交通安全啓発物設置による対応を検討します。
	8	交通	県道 中土佐佐賀線	幅多信前 交通量が多くスピードを出す車が多い 学校へ向かう道 見通しが悪く狭い。車の行き違い等で危険を感じる 小梅前 見通しはいいが交通量が多くスピードを出している車がある	"	交通安全協会、交通安全指導員による街頭指導の回数を増やし、児童生徒の安全確保に努めます。
			町道 診療所線		黒潮町 建設課	現在、道路改良(拡幅)については、漁業集落環境整備事業にて計画中です。
			町道 佐賀中学校線		黒潮町 地域住民課	交通安全協会、交通安全指導員による街頭指導の回数を増やし、児童生徒の安全確保に努めます。
	32	防犯	町道 佐賀中学校東線	夜間は人通りが少なく、不審者が隠れることができる。	"	防犯灯は設置しているので、何か他の効果的な対策を検討します。
	33	防犯	町道 芝明神線	夜間は暗く人通りが少ない。	" 黒潮町 建設課	該当地区と防犯灯の設置について協議します。 現在、道路改良(拡幅)の計画はありません。
	34	防犯	町道 柳原線	日中でも人通りが少なく、蛍光灯は設置されているが暗くて危険。 不審者が隠れることができる。	黒潮町 教育委員会	本年度、子ども見守りカメラを設置して監視体制を強化しました。

要望学校名	報告書ページ	危険内容	路線名	要望の概要	道路管理者等	改善計画等の内容
上川口小学校	9	交通	国道 56号	国道56号線と県道55号線の合流地点で車両の通行量が多い。(朝の通勤時間帯は蟻川方面からの車の量も多い。)信号がなく、児童が目視でのみ確認し横断しており危険が伴う。横断歩道はあるが、塗装が剥がれかけている。横断歩道の塗装の塗り直しと、信号機、児童横断等、目立つ看板の設置を希望する。	中村警察署	横断歩道・停止線の補修上申中(12月3日上申)
	10	交通	国道 56号	左記道路は国道56号線で、交通量が多い。児童は王無団地から登下校時国道を横断する。峠からやや下ったところにあり高知方面から来る車からの見通しが悪い。児童は信号がないため、目視での確認で横断することとなり危険が伴う。また、高知方面行車線の横断歩道表示は消えている。横断歩道を描き直すこと及び信号機の設置を希望する。	"	同上
	11	交通	町道 王無線	左記は、国道56号線で交通量が多い。王迎、王無団地の児童が登下校時に横断しているが、横断歩道も信号もないため目視での確認し渡っている。また、青少年の家方面から下りてきた車が、ブロック塀により高知方面の見通しが悪いため、少しずつ停止線を越え国道に出ようとし、横断に支障をきたすことがある。信号機の設置を希望するが、取り急ぎ「登下校道路」等の目につく看板設置や、横断歩道を描く等してほしい。	黒潮町 まちづくり課 中村警察署	横断歩道の設置については、公安委員会(中村警察署)からの回答となります。看板設置については教育委員会と協議の上、設置について検討いたします。 横断歩道表示については、グレーチングがあることから標示スペースが確保できず難しい。
	12	交通	町道 為の川線	左記は、56号線から校内に入る歩道である。ブロックが途中で切れており段差ができています。雑草が生えたり、雨水がたまるため段差に気が付かず転んでしまう恐れがある。また、歩道は車1台が通れる幅で、登下校時に車が来た場合児童はフェンスに沿った土手に跳び上がらなければならず危険である。ブロックを敷く等段差の解消を図るとともに道路幅をもう少し広げてほしい。	黒潮町 まちづくり課	一昨年一部段差の解消を行いました。今回要望されております段差については、暗渠と開渠の境にあたる部分になります。根本的な対策としては、水路の改良を行う必要がありますが、拡幅を含め根本的な改良には早急に対応することはできません。段差解消はできませんが、段差があることを注意するために、ポールコーンを設置いたしましたので、経過観察をお願いいたします。
南郷小学校	13	交通	町道 鞭線	一時停止線が消えている。中学生の自転車で通学するのではっきりとした標示が必要。	黒潮町 まちづくり課	一時停止の要望については、公安委員会(中村警察署)からの回答となります。
			町道 福田線		中村警察署	一時停止規制の上申中(10月10日上申)
			町道 福田線		黒潮町 まちづくり課	一時停止の要望については、公安委員会(中村警察署)からの回答となります。
			町道 福田線		中村警察署	停止線の補修上申中(12月3日上申)
	14	交通	国道 56号	信号(押しボタン)が赤になっても停まらない車がある。児童横断の注意喚起を促す看板等の設置を要望する。	"	信号サイクルを変更し対応済み
	15	交通	国道 56号	一時停止線が消えている。朝夕の通勤時は交通量も増すため危険。	"	一時停止・外側線の標示等の設置をするのであれば、関係機関での協議が必要。
35	防犯	町道 小川田村線	土砂災害の危険及び河川氾濫地域により道路の冠水が心配される。人通りも少なく暗いため防犯カメラの設置を要望する。	黒潮町 まちづくり課	グリーンラインの設置であれば対応可能と考えます。設置位置(左右)については、教育委員会と協議させていただきたいと思っております。	
				黒潮町 教育委員会	スクール・トリガーによる巡回を年間100回から120回に増加するとともに、青色回転灯パトロール協力者を5人増員し見守り体制を強化します。	
入野小学校	16	交通	町道 大方線	佐賀方面へ進む車が信号を無視し空き地から右折するため、信号待ちの児童の安全が確保されない。	黒潮町 まちづくり課	点滅信号への変更要望については、公安委員会(中村警察署)からの回答となります。
			町道 松原線		"	点滅信号への変更要望については、公安委員会(中村警察署)からの回答となります。道路拡幅を含めた、児童退避のためのスペース等の確保については、対策を模索中です。
	17	交通	町道 大方線	横断歩道の白線が消えかけているため、車から見えづらく危険性がある。	黒潮町 まちづくり課	横断歩道の要望については、公安委員会(中村警察署)からの回答となります。
					中村警察署	横断歩道・停止線の補修上申中(12月3日上申)
36	防犯	町道 本村田の口線	人通りが少なく、民家等のブロック塀の陰に不審者が身を隠すことができる。	黒潮町 教育委員会	スクール・トリガーによる巡回を年間100回から120回に増加するとともに、青色回転灯パトロール協力者を5人増員し見守り体制を強化します。	

令和元年度 黒潮町通学路安全対策連絡協議会 道路管理者等回答内容

要望学校名	報告書ページ	危険内容	路線名	要望の概要	道路管理者等	改善計画等の内容
	37	防犯	町道 入野駅前	駅駐車場に車が止まっていることが多い。不審者が車を止める可能性もある。	黒潮町教育委員会	同上
	38	防犯	町道 松原公園内線	人通りが少ない。松林の通りは日中でも薄暗く危険性がある。	黒潮町教育委員会	道路管理者に改善の要望をします。
	39	防犯	町道 前の川後田線	人通りが少ない。裏通りから不審者が出現する場合、或いは裏通りに連れて行かれる場合が考えられる。	黒潮町教育委員会	スクール・トリガーによる巡回を年間100回から120回に増加するとともに、青色回転灯パトロール協力を5人増員し見守り体制を強化します。
			農道 下風深トラノ本線			
40	防犯	町道 藩下支線	人通りが少ない。碁板の目になっていて、民家ブロック塀に不審者が隠れることができる。	黒潮町教育委員会	同上	
田ノ口小学校	18	交通	町道 カナヤマ線	カーブミラーがないために、車の存在を確認しづらい	黒潮町まちづくり課	カーブミラーの設置については情報防災課からの回答となります。
	19	交通	町道 上田の口線	降りてくる車自体が見えにくく、下り坂であるため、ある程度速度スピードが出るので危険。	〃	視距改良については、早急な対策はできません。児童への注意を呼びかけていただきますようお願いいたします。
	20	交通	町道 緑野西線	児童の通学路と地震非難時の避難道になっているが、写真左側の草の生えているところは、急な絶壁になっており、危険である。	〃	交付金事業により改良の計画をしております。ただし他路線との兼ね合いがあり、実施には今しばらくお待ちいただく必要がございます。
	41	防犯	町道 下田の口中央線	国道から町道を通って、下田の口の集落へ入る道は街灯が一切なく、暗くなると危険である。	黒潮町教育委員会	道路管理者に改善の要望をします。
三浦小学校	21	交通	県道 中村下田ノ口線	朝晩の交通量が増える。カーブミラーがないので、相手がみえなく、時々事故がある。	幡多土木事務所	現地も確認しましたが、改良済みの箇所となっておりますのでカーブミラーの設置は現時点では困難です。
			県道 出口古津賀線			
	22	交通	県道 中村下田ノ口線	朝夕は交通量が増え危険。見通しが悪い部分があり、十分注意しないとイケない。	〃	一時停止の規制は道路管理者ではできませんが、交差点で徐行すれば比較的に見通しもいいので現時点では困難です。夜間時についても交差点照明を設置しましたので安全は確保できていると考えています。
			県道 出口古津賀線			
	23	交通	県道 出口古津賀線	朝夕は交通量が多くなる。小学校から降りてくる車と中村方面から小学校方面へ上がろうとする車が見通しが悪く危険である。	〃	町道との交差点になりますので、黒潮町（道路管理者）とも設置場所等協議を進め、検討していきます。
	42	防犯	町道 田の浦線	暗くなると人通りがなく、車もあまり通らない。暗いところが続く。	黒潮町教育委員会	道路管理者に改善の要望をします。
	43	防犯	県道 中村下田ノ口線	暗くなると人通りが少ない。お遍路さんやサーフィンの関係で県外客が多い時期がある。近くに電灯はあるが、周辺は暗い。防犯カメラがあるとよい。（以前連れ去り未遂があった）	黒潮町教育委員会	スクール・トリガーによる巡回を年間100回から120回に増加するとともに、青色回転灯パトロール協力を5人増員し見守り体制を強化します。
44	防犯	町道 大向浜畑線	県外客が多い。宿泊の車も季節によっては多い。車の出入りも多い。防犯カメラがあると良い。	黒潮町教育委員会	同上	
45	防犯	県道 中村下田ノ口線	ため池のフェンスはあるが、乗り越えられないことはない。中に入ると落ち込んで、子どもでは出られない。また、夜は暗がりになりあぶない。完全に出入りできないようにならないだろうか。	黒潮町教育委員会	道路管理者に改善の要望をします。	
佐賀中学校	24	交通	町道 ホソ田中角線	佐賀地区では佐賀駅前から佐賀駐在所付近にかけて、比較的交通量が多い場所である。佐賀駅から佐賀地区に向かう車線は旧佐賀庁舎入口付近から左カーブになっており、見通しが悪い上に窪川方面から来る車がスピードを出したまま侵入する場合も考えられる。加えて、歩道の幅が狭く自転車、徒歩で通学する生徒にとって危険である。	黒潮町建設課	令和2年度歩道改良測量設計の中で、防護柵設置や減速マーク及びグリーンベルト等を計画し通学者の安全確保を図ります。
					黒潮町地域住民課	道路の幅員上、ガードレールの設置は困難です。道路への交通安全啓発物設置による対応を検討します。

要望学校名	報告書ページ	危険内容	路線名	要望の概要	道路管理者等	改善計画等の内容
	46	防犯	県道 中土佐佐賀線	<ul style="list-style-type: none"> 山本建設・浜田石油から横浜団地までの区間は、交通量自体はそれほど多くはないが、街灯が3機しかなく、街灯間の距離が長いので、夕方、夜間は暗い。付近に住む保護者からも、利用の際は、暗くて怖いので走ったりしているとの話があった。 横浜地区方面から通学している生徒が利用している他、高校生も利用している。 防犯カメラは1台確認できたが、横浜団地の駐車場に向いたものであり、道路、歩道の状況を十分確認できるとは言えず、看板もないので抑止効果が十分期待できるものではない。 道路脇には民家も立ち並んでいるものの、不特定多数の車が利用する道路であるため、特に夜間の安全の確保の面で心配である。 	"	高知県（幡多土木事務所）へ道路照明灯の設置を要望します。
大方中学校	25	交通	国道 56号 町道 早咲田の口線	車の量も多くスピードも出ている。大きな交差点であるが信号がないため自転車では渡りにくい。この交差点より南側から通っている生徒もいるが、横断を待っていても車が止まることはほとんどなく、時間帯によってはかなり横断しづらい。	黒潮町 まちづくり課	信号機設置の要望については、公安委員会（中村警察署）からの回答となります。
	26	交通	町道 大方線	学校から新しい通学路である国道バイパス（大方改良）に向かう途中で、350mほど旧国道を通るが、歩道が狭く自転車で通るうえで危ない。	"	町道大方線については、今後の利用形態も含め関係者と協議を行いたいと考えます。
	27	交通	町道 本村田の口線 町道 芝両町線	入野本村、旧保育所、大方児童館（童夢館）近くの四叉路で、見通しが悪く、車、自転車の確認が難しい。特に、中学生の下校時に東側から通過した場合、出会い頭に事故の危険性がある。	"	交差点の視距改良については、早急な対策はできません。生徒への注意を呼び掛けていただきますようお願いいたします。
	28	交通	国道 56号	自転車で通学中に、ローソンの駐車場から国道バイパス方面に出てくる車とぶつかりそうになる。	中村警察署	一時停止・外側線の標示等の設置をするのであれば、関係機関での協議が必要。
	29	交通	国道 56号	ミラーもなく、南郷、上川口方面から自転車に来る生徒から、国道に出てくる車が見にくい。小川方面から出てくる車からも、ブロック塀等があるため自転車が見にくく、何度も危険な場面がある。	黒潮町 まちづくり課 中村警察署	交差点の視距改良については、早急な対策はできません。生徒への注意を呼び掛けていただきますようお願いいたします。 一時停止・外側線の標示等の設置をするのであれば、関係機関での協議が必要。
	47	防犯	町道 田の浦線	通夜間は人通りがない。海岸沿いの400mほど明かりがなく、道路も狭い。路上駐車できる場所もあり危険である。	黒潮町 教育委員会	道路管理者に改善の要望をします。